

コミュニティ・スクールってなに？

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことを言います。江府町では、小・中学校合同の1つの協議会とし、9年間の子供達を町全体で見守り育てていく形としました。今年度4月より、江府町でもコミュニティ・スクールがスタートしています。

江府町学校運営協議会では、「めざす子ども像」を右のように設定しています。

「ながら見守り強化週間」でした

健全育成部会『町全体でのあいさつ・見守り運動を進めよう』ということで、11月4日～20日を強化期間として「ながら見守り」のキャンペーンに取り組みました。ながら見守りとは、

犬の散歩をし「ながら」

ウォーキングをし「ながら」

農作業をし「ながら」

玄関のそうじをし「ながら」

地域の子供達を見守っていこうというものです。

強化週間を終えて、小中学生にアンケートをとったところ「自分があいさつをしたか」という問いには9割が「よくした、だいたいした」と回答。「登下校時に地域の人からあいさつされたか」という問いについては、登校時は「された」が9割を超えますが、下校時に関しては「された」が7割ほどに落ちました。中学生の下校は部活後でどうしても遅い時間である事も理由にあると思いますが、下校時には見守りの空白時間があることがわかりました。

「ながら見守り」活動については、強化期間を終えても、継続して行っていきたいと考えています。引き続きご協力をお願いします。

「ながら見守り」活動用の名札を作成、町内の数ヶ所に設置し、合計69枚の配布となりました。



【めざす子ども像】

ふるさとに夢を描き、
まち・ひと・みらいとつながる江府っ子

- 思いやりと優しさを持ち、
明るい笑顔で人とかかわれる子
- たくましくしなやかな心と体を持ち、
のびのびと自己を表現できる子
- ふるさとの自然と文化を愛し、
ふるさとを大切にできる子

順調に育っています「奥大山大根クラブ」

学習・行事支援部会が中心となって、小学校の農園で行っています、その名も「奥大山大根クラブ」。放課後の時間を使って、地域の方や保護者の方も一緒になって子どもたちと大根を作っています。草取りや肥料、間引きなど今までに5回以上の活動を通して、地域の方との触れ合いの時間が出来ています。

自分の大根が気になって、休憩時間に畑を見にやってくる児童もいるようで、すくすくと大きくなった大根を見て「もう食べられるんじゃない？」と子どもたち。間引いた大根の葉をふりかけや漬け物にして食べたという子どももいました。もう少し大きくなるまで待って、2学期の終業式までには収穫を予定しています。



第4回 江府町学校運営協議会

12月8日（火）19時から江府中学校 多目的ホールで、第4回の江府町学校運営協議会が開かれました。最初に各部の活動報告をし、続いて3つの部会に分かれ、協議が行なわれました。

部会組織

○学習・行事支援部会

学校の学習・行事を支援します。

○健全育成部会

生活習慣・家庭教育向上の取り組みを行います。

○地域活性化部会

地域の活性化につながる取り組みを行います。

【学習・行事支援部】

今年度は主に奥大山大根クラブの活動が出来た。

子供たちは自主的に参加する形で、生き生きと活動する姿が見られたが、地域の方や保護者の方の参加が少なかった。活動を通して地域の方との交流を目指す中で、今後はどのように参加者を増やしていくかが課題である。

来年度に向けては、引き続き、学校農園を利用して秋ごろに野菜作りをするという案が出ている。また小学校では今、裏山での遊びが人気だが、危険な箇所があったりする事もあり整備が必要。その整備を手伝うというのはどうかという意見も出た。



【健全育成部】

ながら見守り活動については、引き続き行っていく。専用の名札についてはバッチなどの方が邪魔にならないのではという意見もあった為、検討する。その場合はデザインのアイデアを子ども達に募集するなど、子ども達の参加も促したい。



今後の健全育成部としては、中学生と地域をつなぐアプローチとして、現在江府町で行われている十七夜、ひなまつりコレクション、新春ノ

マラソンなどの行事の主催者と連携して、例えば十七夜の相撲の土俵を作ったりなどのボランティア活動を募集するのはどうかという案が出た。参加をすることで地域とつながり、また、単純にふるさとの行事に参加し、楽しい体験となるのではないかと考えた。

【地域活性化部会】

この部では、下蚊屋荒神神楽を小中学生に体験させるという案があったが、今年度はコロナ禍の為断念した。来年度は感染に十分注意した上で、是非実施したいと思う。中学校は10月の文化祭に、小学校は11月の土曜学習を予定することとした。

その他に、小中学生の子供たちが集落や地域に出かけて行って、その集落や地域の方との交流をするという案が出た。これに関しては学校と相談の上、交流の内容や集落の選定など今後考えていきたい。



学校運営協議会の機能

学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の**基本方針**を承認する。
- 学校運営**について、教育委員会又は校長に**意見**を述べることができる。
- 教職員の任用**に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に**意見**を述べるができる。

学校運営協議会では毎回、江府町の子ども達を「めざす子ども像」へ近付けることが出来るようにどのような事が出来るのか、さまざま『熟議』をしています。小さな町でも、可能性は無限大です。町民の皆様のお力が、江府町の子ども達の為には必要不可欠だと感じていますので、今後ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



次回、第5回の学校運営協議会では、今年度の学校運営についての評価を行う予定です。